

【ご質問】  
50代夫婦 「医療保険は見直すべき？」

林健太郎  
林FP事務所

はじめまして。

メルマガを読ませて頂いております。ワクワクしております。

拝見させて頂く切っ掛けは、私53歳、主人51歳です。

医療保険の見直しを考えております。(現在私8000円、主人7000円の75歳払込終身医療保険に加入しております。)

高額療養費制度があるので、いっその事保険無しで投資信託をした方がイイのか？と迷っております。

迷いがあるのは、高額療養費制度は近年改正があり金額も上がってきています。この制度が無くなってしまったらと思うと、なかなか解約に踏み切れないでおります。

まだ、若ければ保険無しでと思うのですが....

ご意見をお聞かせ下さい。どうぞ宜しくお願ひ致します。

(メルマガ読者 K様より)

## 1. (医療) 保険の必要性とは

- 万一 (頻度の低いこと) に自らの蓄えでは対応できない「レアケース」に備える「消費」

## 2. 投資信託

- 投資と保険は「原則として」切り離して考えるべき

# 医療保険の見直し

- 保険料月額15,000円とします
- 75-51=23年間払い続けると保険料総額414万円
- この蓄えで「お二人の」高齢時医療費が賄えるかどうかを考える。  
賄えるなら、保険の必要性低い
  - 現金であれば医療費「以外」にも活用できる可能性
  - どうしてもというなら共済や団体などの「廉価」な保険も検討して
- 高額療養費制度は今後も変化していく。収入の多い人から不利になる傾向
  - 今すぐに対処すべき状況ではないでしょう
- 若いときの保険こそ価値がある
  - 病気ににくいので保険料安い。貯蓄少ない、など。

# 投資について

- 戦略と個々の戦術は必ず分けて考える
  - 戦略→ライフプランニング
  - 戦術→NISAなどの手段
- 人生全体の収支を俯瞰して、余計なリスクは取らないようにする
  - 投資が不要ならそれはとてもよい話です

# プロが教える資産形成の入門書 無料プレゼント中！



詳しくはこちら



<https://xn--vck0b9h632vz0vb.jp/presentpdf>

林健太郎  
林FP事務所